

NAGAOKA

Bluetooth5.0対応 オートペアリング機能搭載 スケルトン完全ワイヤレスイヤホン 取扱説明書兼保証書

取扱説明書兼保証書

この度は、Bluetoothワイヤレスイヤホンをお買い求めいただき誠にありがとうございます。こちらの取扱説明書をよくお読みになって、ご利用ください。

本製品を使用したことによるデータの消失などにつきましては、一切保証致しかねます。商品のサポート時に本保証書とお買い上げのレシートなどが必要になりますので大切に保管願います。当社において修理が困難と判断した場合は、同等品と交換させていただきます。

安全上のご注意

■人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別し、説明しています。必ずお守りください。



してはけない内容です。



実行しなくてはけない内容です。



警告 「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です



異常な音や発熱、異臭がした場合は、すぐに使用を中止して電源を切り、お手を触れず、すぐに販売店または弊社までご連絡ください。



ご自分で分解・改造・修理はしないでください。けがや火傷、感電の恐れがあります。内部の点検や修理は販売店または弊社にご相談ください。

1



小さなお子様だけの使用、乳幼児の手の届くところでの使用および保管は避けてください。けがや火傷、感電の恐れがあります。



濡れた手で触れたり操作しないでください。また、機器に水などの液体をかけないでください。ショート・感電・故障の原因となります。



乳幼児の手の届くところには置かないでください。誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。



注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。



本体を投げたり、落とすなど、強い衝撃を与えないでください。機器の破損、故障の原因となったり、けがの原因となる恐れがあります。



本来の用途以外には使用しないでください。事故や故障の原因となります。



給電をおこなう際は必ず付属品をお使いください。市販のものでおこなうと故障の原因になることがあります。



発光部を直接見ないでください。視力障害などの原因になる事があります。

2



病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼす事があります。



電源が入った状態で電池を抜かないでください。機器の故障や、データの損失の原因となります。



本機で作成されたデータの管理につきましては、お客様ご自身の責任にてお願いいたします。大切なデータはバックアップを取る事をお勧めします。



本機を廃棄する場合は、必ず各自治体の指示に従って廃棄してください。



その他誤ったお使い方はおこなわないでください。

無線時の注意

- 接続においては、無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に、接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- 本書内に記載されているBluetooth規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 弊社は、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩については、一切の責任を負いません。
- Bluetoothと無線LANは同じ2.4GHz帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

3

無線製品に関して

本製品を下記のような状況で使用になるのはおやめください。

- 心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関内でのご利用はおやめください。電磁障害を及ぼし生命の危険があります。
- 本製品を交通機関内、特に航空機の中での使用はおやめください。機内での電子機器や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因になる恐れがあります。
- 本製品を電子レンジの近くで使用になる事はおやめください。電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、無線通信が妨害される恐れがあります。
- 本製品は電波法に基づき、特定無線設備の認証を受けておりますので、免許を申請する必要はありません。ただし、以下のことは絶対におこなわないようにお願いします。

- ・本製品を分解したり、改造すること
- ・本製品の認証ラベルをはがしたり、改ざんなどの行為をすること
- ・本製品を日本国外で使用すること

電波に関して

本製品のBluetoothの周波数帯は、電子レンジや医療機器などの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。

電波に関して

- 本製品のご使用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに使用を中止してください。
- その他、本製品から移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波干渉など、何かお困りのことが発生したときは、弊社までお問い合わせください。

4